

昼生小だより

令和5年5月19日 No. 4

「自分から」を大切に！

前回の学校だよりで、児童会スローガン「あいさつで かがやく 昼生っ子！」の紹介をしました。その際に、「友だちや家族、地域の方々に、自分から大きな声で元気よくあいさつができると素晴らしいですね！」と書きましたが、できていますか？ 特に、「自分から」という部分が大切だと私は考えています。



昼生小学校の子どもたちは、やさしくて素直で勉強にも遊びにも力いっぱい取り組んでいます。先生たちの話をしっかり聞いて、「こうしましょう」と言われたことを守ったり努力したりしようとする姿が見られます。それはとてもいいことです。しかし考えてみて下さい。皆さんは、先生から「こうしましょう」と言われたこと以外のことに、自分で考えて進んで取り組むことができているでしょうか？ 例えば、出された宿題はきちんとするけれど、学校の授業の復習をしたり自分がわからなかったところをわかるようにしようと自主的に学習に取り組んだりしていますか？ ゲーテレなどの生活習慣について、取組週間だけでなく普段から気をつけようと意識できていますか？ 授業でわからないことがあっても、そのままにしていますか？ 自分の悪いところを友だちに教えてもらったときに、素直に自分をふり返って自分から気をつけようとしていますか？ やってと言われる前にお家で自分からお手伝いできていますか？ 言われてからするのではなく、言われる前にみずから動ける自分になれるように心がけていきましょう！

「自分から 取り組める 昼生っ子」



↑ このスローガンは、学校のどこにかかっているかな？

新しい先生を紹介します！

5月15日（月）から新しく若林舞子先生が着任されました。
1・2年生の「生活」、3・4年生の「外国語活動」、5年生の「書写」
5・6年生の「図工」を中心に担当していただきます。

『若林先生より』

じどうのみなさんへ、げんきでやさしいみなさんにあえて、
とてもうれしいです。これからたのしくすごしていきましょうね！

保護者の皆さま、5月より専科担当として赴任しました若林舞子です。担任と連携を取りながら、子どもたちが安心して楽しく学習できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



学校の一コマ紹介

5月1日(月) 3・4限目 1・2年生
「まち探検」で下庄農村公園に行きました。たくさんの鯉のぼりがひるがえって、きれいでしたね。



5月1日(月) 6限目 3～6年生
児童議会への参加者を除く児童で、花壇づくりボランティアの皆さんとFBC花壇の種まきをしました。



ゲストティーチャーやボランティアの皆さまには、いつもお世話になっております。
ありがとうございます！

5月15日(月) 2限目 1年生
亀山西小学校の栄養教諭の渡邊先生に、食育の授業で「給食」について教えていただきました。



5月15日(月) 3限目 3年生
同じく西小栄養教諭の渡邊先生に、食育の授業で、「骨や歯を強くするにはどうしたらよいか」について教えていただきました。

// 3限目 6年生
鈴鹿税務署と鈴鹿法人会の方々に租税教室を行っていただき、「税」について学習しました。



5月16日(火) 2限目 1～3年生
ゲストティーチャーの岩間さんに指導していただきながら、学級園にサツマイモの苗を植えました。



5月17日(水) 2・3限目 5年生
家庭の時間に、調理実習で「蒸し野菜のサラダとほうれん草のおひたし」を作りました。ゆで卵にヒモを巻いて両端を引っ張ると、きれいに卵が二つに切れて驚きましたね。



「健康マスター!」「10分間読書」「かめやまお茶の間10選(実践)」へのご協力を、 お願いします!

5月22日(月)から5月26日(金)までを「健康マスター!～自分から～」 「10分間読書」の、5月28日(日)までの1週間を「かめやまお茶の間10選(実践)」の取組強化週間として取組を行います。これらの取組は、より良い生活習慣や読書習慣を身につけたり、家庭の時間をより大切にしたりしていくための取組です。ご家庭でのご協力をよろしくお願い致します。取組の内容は、事前に配付しましたプリントをご確認ください。

～ 熱中症と水の事故に注意しよう! ～

5月なのに30℃を超える真夏日になったかと思えば一転して涼しくなるなど、寒暖の差が激しい今日この頃です。この時期から急に増えるのが「熱中症」と「水の事故」です。運動時や外に長くいる場合などは、こまめに水分の補給をし、帽子などで日射しをさえぎるなどして、熱中症にならないように注意しましょう。体調が悪いときは、すぐに保健の先生や担任の先生に声をかけましょう。また、暑いからといって、**絶対に**子どもだけで川や用水路などの水に入ってはいけません! プールや海でも同様です。ため池には近づいてはいけません。「水」は怖いものだという意識を忘れずに!!